

令和元年度 国分寺市障害者基幹相談支援センター事業報告

事業計画は全て予定通り実施した。相談支援事業所以外にも地域に連携が拡大されてきたことを感じるようになった。年度末には次年度の年間スケジュールが概ね立てられていたが、新型コロナウイルスの影響で年度初めの予定に影響が出ることが明確になった。市と協議しながら、予定を変更することや場合によっては中止することを決断していかなければならない。

1. 事業全体の現状と課題

項目	令和元年度末の概況と到達点
総合相談・専門相談	相談支援事業所訪問で、困難ケースの把握・地域の課題の聞き取りを行い困難ケースは専門家による個別コンサルテーションや研修内容に反映させ、地域の課題は自立支援協議会での検討に繋いだ。
ネットワーク・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員に向けて、新任向け研修・ブラッシュアップ研修・ネットワーク研修（地域移行・高齢分野・児童分野）・事例勉強会を実施した。 ・自立支援協議会は、全体会（全文）・3部会（要点）の議事録作成、相談支援事業所連絡会の運営、就労支援部会の運営、精神保健福祉部会の運営、協議会ニューズレターの発行、障害児通所支援事業所連絡会の運営協力等、全ての部会に基幹相談支援センターが関わった。 ・緊急度の高いケースへの対応は相談支援専門員の家庭訪問時に市と基幹が同行し状況把握と緊急入所保護事業の説明を行い、24時間365日緊急入所保護事業の相談受付を市と共に行った。
地域移行・地域定着	スキルアップ研修会と、はらからの家福祉会が開催する北多摩西部圏域研修（都事業）との連動を開始した。また、精神保健福祉部会とも連動させ、協議・研修・報告を行い、地域移行の促進を図った。
虐待防止・権利擁護	障害だけでなく市内の高齢・児童・教育分野の他事業・多職種の方々に向けて虐待防止研修を行った。今年度より子ども子育て事業課とも連携し、研修案内を開始し、保育園からの研修申し込みが増えた。

2. 個別事業の進捗状況

個別事業名	目標に対する到達状況
①相談支援事業所訪問の実施	相談支援事業所8件の訪問は、4月に開始し10月で終了した。各事業所のサービス等利用計画の確認と相談支援専門員が抱えている地域課題を聞き取った。令和2年度、新たに1事業所が立ち上がり、訪問は9事業所になる。
②専門家を招いて個別コンサルテーション12時間の実施	他分野の専門家との相談・協議・指導を受けるコンサルテーションを6ケース行ったが、4ケースが支援者から相談支援専門員にあがったケースだった。直接支援をしている事業所が困難ケースを抱えて苦慮していることが顕著であった。
③相談支援専門員新任向け研修・ブラッシュアップ研修の実施	相談支援専門員になって1～3年目の人が少なく、市内の福祉についての情報のブラッシュアップを図る内容で企画した。講師は、高齢福祉課・生活福祉課・社会福祉協議会・日本知財センターから招き講演を行った。

④自立支援協議会 全体会・3部会の運営と障害児通所支援事業所連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会，3部会共にテープ反訳を依頼し，全体会は全文記録，3部会は要点記録として作成した。相談支援部会は基幹が主で運営した。ニューズレターは，第5号・第6号を発行した。 ・障害児通所支援事業所連絡会が発足し，年2回（7月・2月）市と共に事務局として関わった。
⑤相談支援事業所連絡会の運営	月1回予定通り実施した。相談支援事業所訪問で聞き取った質問や課題等を連絡会で市からの回答を得ることや課題の検討，情報交換をした。また，勉強会を同日に企画し，相談支援専門員の参加がしやすい体制を整えた。
⑥緊急度の高いケース訪問と緊急入所保護事業の説明・相談受付	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員の訪問に市と基幹が同行し，緊急入所保護事業の説明を行い，家庭の状況を把握した。それに伴い，市と基幹で緊急度が高い家庭の情報を共有し，24時間365日緊急入所保護事業の相談体制を整えた。 ・面談した家庭で，基幹が家族支援に入るケースが出てきた。引き続き市と連携して支援し，相談支援専門員をバックアップする。
⑦支援者向け研修会の実施	周知の幅を広げ，参加者が増加した。子ども家庭部子ども子育て事業課との連携で，研修案内を行ったところ，保育園から研修の申し込みが増えた。
⑧スキルアップ研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップ研修 事例勉強会（2回）高齢 - 障害の世帯に跨る課題を検討し，高齢分野とのネットワーク研修に繋がった。 ・ネットワーク研修Ⅰ（地域移行） 精神障害者の地域での暮らしの課題について検討し，次年度のスキルアップ研修に繋げる。はらからの家福祉会が中心で開催する北多摩西部圏域研修との連動を図り，精神保健福祉部会の報告と共に，地域移行に関して3つが連動し，協議・研修・報告が行われるようにした。 ・ネットワーク研修Ⅱ（高齢分野） 練馬区の地域包括支援センターの実践報告を通し，障害 - 高齢分野にかかる世帯の課題について多職種・他分野の地域の専門職と検討した。 ・ネットワーク研修Ⅲ（児童） 子どもへの理解を進めるには，自分のことを知ることをテーマに障害児関係・教育関係者とネットワーク化を図った。

3.活動実績

令和元年度相談業務実績（令和元年4月1日～令和2年3月31日）

相談支援件数	3,452件	相談業務内容件数	4,606件
--------	--------	----------	--------

【個別ケースに関わる相談業務】

①支援方法別件数

	訪問	来所相談	同行	電話等 相談	電子 メール	個別支援 会議	その他	計
件数	174	112	12	1,396	74	31	3	1,802

②業務内容分類

	総合相談 専門相談	ネットワー ク研修等	地域移行 地域定着	虐待防止 権利擁護	計
件数	1,611	119	3	69	1,802

③支援内容の内訳

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	虐待防止に関する支援	地域移行・地域定着に関する支援	その他	計
件数	1,255	173	253	212	9	439	102	101	37	47	141	135	3	11	2,918

【地域のネットワーク体制の構築及び研修等に関わる業務】

① 支援方法別件数

	訪問	来所相談	電話等相談	電子メール	その他	計
件数	233	110	672	633	2	1,650

② 業務内容分類

	総合相談 専門相談	ネットワーク 研修等	地域移行 地域定着	虐待防止 権利擁護	計
件数	42	1,591	1	16	1,650

③ 支援内容の内訳

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	虐待防止に関する支援	地域移行・地域定着に関する支援	その他	計
件数	1,277	70	8	10	2	9	1	1	5	4	13	12	6	270	1,688

④ 月別対応件数

	個別相談件数	ケース数	その内の 新規ケース数	個別相談以外
4月	223	28	9	143
5月	153	29	6	151
6月	138	32	11	169
7月	201	34	13	112
8月	143	30	11	114
9月	168	34	11	95
10月	87	27	12	133

11月	190	26	9	110
12月	103	25	7	144
1月	123	24	6	191
2月	103	24	9	166
3月	170	25	9	122
合計	1,802	338	113	1,650

⑤ 地域の相談支援事業者の研修等

月	日	研修名(概要)	講師	周知対象者	備考
5	21	ネットワーク研修Ⅰ(地域移行) 地域包括ケアシステムの構築 を目指して ① 精神保健福祉部会からの 報告 ② 精神障害者地域移行促進 事業について 「事業の見直し後の実際」	① 精神保健福祉部 会長 伊澤 雄一氏 ② はらからの家福 社会 プラッツ 毛塚 和英氏	・相談支援事者 ・医療関係者 ・地域包括支援 センター職員 ・サービス提供 事業所職員 ・行政職員	参加者 55名 ・障害 21名 ・高齢 6名 ・医療 16名 ・その他 12名
6	21	スキルアップ研修 (新任/ブラッシュアップ研 修) ① 保健所の業務内容・役割 ② 高齢福祉課の業務内容 ③ 生活福祉課の業務内容 ④ 「親心の記録」の作成経 緯と活用法について	① 多摩立川保健所 佐藤 文 氏 ② 高齢福祉課 川口 真理子氏 ③ 生活福祉課 渡辺 納 氏 ④ 日本相続知財セ ンター 友田 純平氏	・従事して3年 以内の相談支援 専門員 ・相談支援に従事 している職員	参加者 13名
7	18	スキルアップ研修 (ブラッシュアップ研修) 東京西法務少年支援センター の業務内容について	東京西法務少年 支援センター 高橋 哲 氏	・相談支援に従事 している職員	参加者 14名
9	19	スキルアップ研修(勉強会) 障害者-高齢者世帯のケース の共有及び課題整理	なし	・相談支援に従事 している職員 ・行政職員	参加者 15名
10	7	ネットワーク研修Ⅱ (高齢分野) 世帯を支える支援体制とは	練馬区高松地域 包括支援センター 浅野 徹氏	・相談支援専門員 ・地域包括支援 センター職員 ・社会福祉協議会 ・行政職員	参加者 33名 障害 13名 高齢 8名 その他 12名
12	2	支援者向け研修 なぜ人は虐待するのか 障害のある人の尊厳を守る ために	毎日新聞社 客員編集委員 野澤 和弘 氏	・障害福祉分野 ・高齢福祉分野 ・児童福祉分野 ・教育分野 ・地域福祉分野	参加者 73名 障害 47名 高齢 7名 児童 13名 その他 6名
1	20	ネットワーク研修Ⅲ(児童) こども理解への道 自分を整えるからはじめる	ベル相談室 臨床心理士 角田 みすゞ氏	・障害福祉分野 ・児童福祉分野 ・地域福祉分野	参加者 29名 障害 16名 保育 8名 教育 1名 その他 4名
2	21	スキルアップ研修(勉強会) 在宅で生活している精神障害 者のケースにおける課題整理	訪問看護 ステーション音 小野 加津子氏	・相談支援専門員 ・障害福祉課	参加者 17名